

人工股関節Q&A

私の経験(寺山のシリーズ)から

1970年以來ほぼ30年間にわたって、人工股関節手術を必要とした718例の患者さんを治療させて頂いた。

手術前、入院中、手術後に患者さんのご質問に誠心誠意の説明をしたつもりである。

個々の患者さんによって差があるが、これらのやりとりをQ&Aにまとめてみた。

1995年定年退官前に10年以上追跡結果をまとめた。

このページで述べた数字はあくまでも私のデータに基づいていることをお断りしておく。

[人工股関節の図解を参照しながら読んで頂きたい。](#)

信州大学名誉教授 寺山和雄

患者さんに必要な人工股関節の知識-1

Q. 痛みはとれますか？

A. 関節の芯の痛みは完全にとれます。
傷の痛みは1-2カ月は残ります。

Q. 手術後何日くらいで起きられますか？

A. 約2週間です。股関節の外側に出っぱった骨をいったん切り離して、関節内部に入って手術し、人工股関節を入れた後に、金属ワイヤでこの骨をつないであります。つないだ骨は約2週間で弱いながらつながり始めるからです。

Q. 手術後何日くらいから歩けますか？

A. 約2週間後から傾斜台で立位の練習を開始します。
手術前に杖の練習が十分にできていれば、1週間で杖歩行ができるようになる人が多いです。

Q. 手術後何日くらいで退院できますか？

A. 杖を使ってトイレまで行けるようになれば退院です。
普通4週間後くらいでしょう。

Q. 病院でリハビリテーションをよく行ったほうがよいのでは？

A. この手術はリハビリテーションを必要としない設計になっています。一生懸命訓練した人もほとんど行わなかった人も1年後には同じ成績でした。人工股関節は一步ごとに磨り減るものです。むしろできるだけ歩く歩数を節約すべきです。
自宅の玄関口につかまって上れるように、低い段差の上りまでにはリハビリテーション部で訓練します

Q. 正座はできるようになりますか？

A. 膝や腰異常がなければ、正座できます。

Q. しゃがめますか？

A. 両膝をそろえて行儀よくしゃがむと、人工股関節が脱臼するおそれがあります。
特に入浴時にこの格好になりがちです。
両股を開いた格好で浅くしゃがむようにして下さい。

患者さんに必要な人工股関節の知識-2

Q. 毎日の歩行量のめやすは？

A. 万歩計を用いて、1日3,000歩を目標として下さい。
そのつもりでも、冠婚葬祭などのつきあいで、5,000-6,000歩以上になることがあります。

Q. 旅行に行けますか？

A. 団体旅行に行って、すべてを見て歩くのは無理です。
しかし自分のペースでの旅行は可能で、海外旅行にでかけた人も多いです。

Q. 退院後の診察は？

A. 術後6ヵ月までは指定された日に受診して下さい。
問題はその後です。大切な器械が体内に収まっています。
今後一生の間、6ヵ月ごとの定期点検が必要です。

Q. 人工股関節はどの位長持ちしますか？

A. 私がで最初に行った人工股関節の人が28年間持っています。
人工股関節は磨り減ることと、埋め込んである骨と人工股関節との間にガタがきて、ゆるんでしまうのが問題となります。
磨り減ったり、ゆるんだりしても、はじめは症状が出ませんので、定期点検が必要なのです。

Q. 磨り減らないようするために、どうしたらよいのでしょうか？

A. 平均年に0.1mm磨り減ることが分かっています。
ところが人によっては0.5-0.7mmも磨り減っています。このような人は
特に重労働はしておらず、長歩きもしていないが、こまめに立ったり座ったりする傾向がありました。
つまり「こづく」のある性格の人です。

Q. 駄目になったとき、再手術はできますか？

A. できることはできます。新しい再手術の方法も進歩しています。
しかし駄目になる原因が人工股関節が埋められていた骨自体が駄目になってしまうことです。故に再手術後の耐久性が短いこととなります。

人工股関節の合併症

1. **感染**: 体内に大きな人工物が入っている故
 - A. 早期感染: 寺山のシリーズでは1例もなかった.
 - B. 遅発感染: 術後数年も経ってから起こる.
寺山のシリーズでは0.9%.
腎盂炎や歯槽膿漏などからの細菌が人工股関節の周辺で増殖して、感染を起こす.人工股関節を受けた人が歯科治療を受けるときは、予防的化学療法が必要である.
2. **術後脱臼**: 寺山のシリーズでは1.2%
深くしゃがみ込むとソケット・ネック・インピンジメントのために、骨頭がはずれることがある.
3. **大転子癒合不全**: 寺山のシリーズでは1.5%
接合した骨は3週間では完全に癒合していないがこの時期から歩行を許可している.骨が完全に癒合するには2ヵ月ほどかかる.この間は無理な力を加えないように指導する.
4. **局所骨融解**: 磨耗粉によって骨が融ける.
10年以上経過例で、
ソケット側 ステム側それぞれ2.1%.
骨融解が進行すると人工股関節は完全に弛む.
5. **人工股関節の弛み(ガタ)**: 10年以上追跡調査例で、
ソケット側9.0%、ステム側3.3%.
6. **肺塞栓症**:
術後1~2週くらいで、起立歩行開始の頃
下肢の静脈内で固まった血液が肺にとんで、急死に至る合併症. 欧米に多く東洋人には少なかった.しかし食習慣の変化、糖尿病の増加により日本人にも起こるようになった.